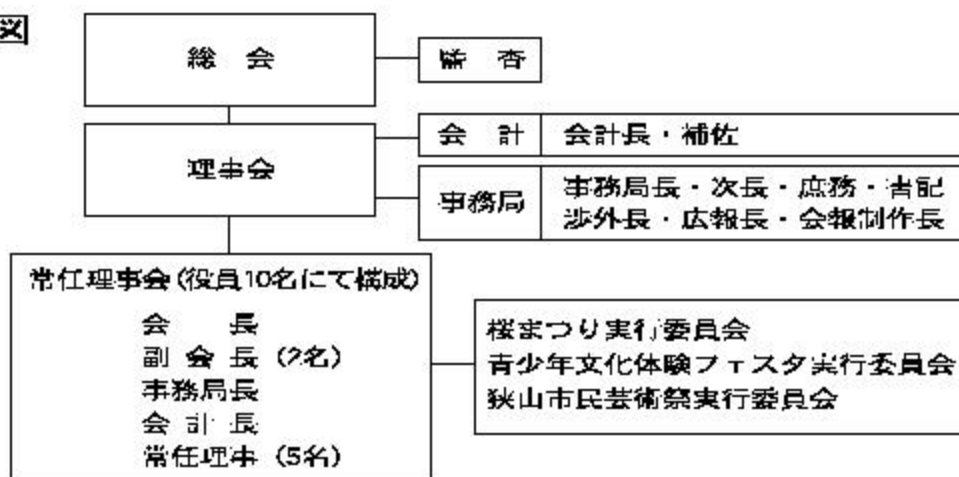


# 平成 23 年度 文団連の新体制

## 役員 及び 監査

役 職	氏 名	
会 長	片 桐 伸 夫	選任理事
副 会 長	能 川 堅 弥	狹山市民劇団ステッノ理事
	横 山 美 衣	選任理事
事務局長	小 川 忠 史	狹山コミュニティ放送研究会 理事
会 計 長	華 野 新	選任理事
常任理事	秋 場 國 雄	選任理事
	板 倉 巧	狹山オカリノクラブ 理事
	板 屋 捷 子	選任理事
	小 川 豊 子	選任理事
	中 村 伶 華	狹山市民三曲連盟 理事
監 査	栗 原 梅 次	
	栗 原 武 司	

## 組織図



## 常任理事会便り

本年度より新しく設置された「常任理事会」は、正副会長をはじめとした役員10名で構成されており、文団連の運営の要となる会議体です。主な役割は、文団連の重点課題の推進、理事会や総会での審議事項の検討、3つの自主事業に関する企画・運営方針の決定や各実行委員会の連携確認、さらにその時々における各種課題への対応です。

特別な課題については常任理事会のもとにプロジェクトチームを設け、役員以外の会員にも参加してもらって取り組んでいきます。現時点では以下の2つのプロジェクト活動が行われています。

### ●[義援金用途を考える] プロジェクト

今年度の桜まつりが震災の影響で中止になりましたが、その予算の一部を震災義援金として活用することが総会で決まりました。このプロジェクトは、それを受けて充足したもので、現在「文化」をキーワードにどのような支援ができるかを検討しています。何かを一回して終わりではなく、継続した支援や交流ができるように考えていきます。

### ●[さやまの民話を広める] プロジェクト

これは、狹山に由来する民話や伝承、歌謡、民謡などを受け継ぎ育んでいこうという趣旨で作られたプロジェクトです。狹山の文化を広めると同時に、市民の郷土愛を高めることがねらいです。

今後、運営担当者あるいは演技者として参加していただける方を一般公募して、継続的な活動として発展させる予定です。

小川事務局長